

# 地域のグローバル化と外国人留学生 ～大学と社会のできること～

日時: 2015年 **11月16日** (月) 13:00～17:25 (17:30～19:00 懇親会)

会場: 仙台ガーデンパレス 2 F 鳳凰 (仙台市宮城野区榴岡4丁目1番5号 TEL022-299-6211)

基調講演: **留学生の社会統合と頭脳循環ー日本とドイツの場合ー**

東京工業大学准教授 佐藤 由利子 氏

講演1: **外国人留学生支援の取り組みに関する課題**

青森中央学院大学准教授 大泉 常長 氏

講演2: **外国人留学生の日本における就職支援の課題と企業の取り組み事例**

株式会社TAGS代表取締役社長 田籠 喜三 氏

講演3: **外国人留学生から見た大学と地域への期待**

仙台地区中国学生学者友好聯誼会会長 沈 悠然 氏

日本の高等教育機関で学ぶ

**留学生  
17万1千人**

**留学生の  
67%が  
日本で進学・就職**

グローバル化のもとで、留学生の数が増加しており、留学生の増加は、大学に多様性をもたらすとともに、日本人学生にも大きな刺激を与え、大学教育の国際化を進めている。一方で、奨学金などの経済支援、大学と地域に適応するための様々な支援、日本語教育の組織的な提供など課題も大きい。

さらに、留学生の67%が日本で進学・就職していく道を選んでいる。少子化に悩む日本にとって、外国人留学生が日本に定着していくことは、社会の活性化と多様化を促進し、日本社会のグローバル化を促進する上で極めて重要である。

しかし、留学生のキャリア形成に関しては、様々な問題点が指摘されている。また、留学生が日本社会に適応し、その一員になるには、多くの課題が山積みであり、大学教育は、留学生が日本理解を深める役割も担っている。本セミナーでは、日本の大学教育の方向性を左右する外国人留学生の適応と社会統合に関し、大学教育の果たす役割を模索する機会としたい。

- 申込み方法: 別紙「参加申込書」に記載の上、郵送、FAX、メールのいずれかにてお申込みください。
- 募集締切: 2015年11月10日(火) 到着分まで
- 参加者の決定: 事前にお申し込みいただければ参加いただけますが、お申し込み多数にて参加いただけない場合は、その旨、通知いたしますのでご了承願います。
- 参加費用: (1) セミナー参加料は無料ですが、セミナー参加に係る交通費、宿泊費等は全て参加者のご負担とさせていただきます。  
(2) 懇親会に出席される方は、会費3,000円を当日会場にて申し受けます。
- 連絡先・参加申込先: IDE大学協会東北支部事務局 〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1  
TEL: 022(217)4807 FAX: 022(217)5906 E-mail: E-mail: gen-som@grp.tohoku.ac.jp

主催: IDE 大学協会東北支部 / 東北大学高度教養教育・学生支援機構

